



NPO法人ピアネット北シンポジウム

# 障害のある人の 地域生活を考える

参加無料 定員 80 名 申込締切 2月21日(金)

障害のある方が地域で暮らしていくためには、どのような環境の整備が必要なのか。東京家政大学人文学部教育福祉学科准教授の田中恵美子氏をお迎えして、地域で安心して生活していくための仕組みづくりについてお話いただきます。地域で自立生活をしている方々の経験も交えて、障害のある方の暮らしについて一緒に考えてみましょう。



日 時

2020年3月1日(日)

13時30分～16時30分(受付13時)

会 場

東京都障害者総合スポーツセンター 研修室

東京都北区十条台1-2-2

第1部

13時35分～14時50分

基調講演「障害のある人の地域生活を考える」

東京家政大学 人文学部教育福祉学科准教授 田中恵美子氏

第2部

15時5分～16時30分

シンポジウム「地域で自立生活を継続するために」

八王子地域生活支援室高尾 相談支援専門員 高江洲幸男氏

トライ・ザ・ブルースカイ代表 宮澤秀一氏

田中佐季氏

コーディネーター 桜美林大学准教授・NPO法人ピアネット北事務局長 谷内孝行氏

お申込み  
お問合せ

NPO法人ピアネット北

TEL&FAX 03-3905-7226(平日10時～18時)

ウェブ <http://peernet.or.jp> メール [peernet@peernet.or.jp](mailto:peernet@peernet.or.jp)

■登壇者プロフィール

**田中恵美子氏**

1991年学習院大学文学部ドイツ文学科卒業。会社勤務を経て1998年より日本女子大学にて社会福祉を学ぶ。博士(社会福祉学)。聖マリアンナ医科大学看護専門学校、青山学院女子短期大学など非常勤を経て、東京家政大学人文学部教育福祉学科准教授。

**高江洲幸男氏**

脳性麻痺による四肢体幹機能障害。桜美林大学にて福祉を学ぶ。八王子地域生活支援室高尾相談支援専門員。

**宮澤秀一氏**

統合失調症。トライ・ザ・ブルースカイ代表。わくわく配食サービスに非常勤職員として勤務。趣味はハードダーツ。

**田中佐季氏**

軽度の知的障害。事務補助として一般企業で就労している。グループホームを経て現在は地域で一人暮らしをしている。

■会場アクセス



JR 埼京線「十条駅」南口より徒歩約 10 分  
東京都北区十条台1-2-2 (増築棟2階 研修室)

■NPO法人ピアネット北

「ないものは自分たちの手で！」を合言葉に 2002 年に東京都北区において設立されました。現在は相談支援事業や重度身体障害者グループホームの運営、療育相談事業など6つの事業を展開し、障害をもつ方の支援に取り組んでいます。

申込書 (この用紙をそのまま FAX で送信、もしくは郵送してください)

申込方法

ご参加希望の方は、2月21日(金)までにお申し込みをお願いいたします

- 1、FAX もしくは郵送 ⇒ 申込書に①～⑤の必要事項をご記入の上、お送りください
- 2、メール ⇒ ①～⑤の必要事項をメール本文にご記入の上、送信してください  
件名に「障害のある人の地域生活を考える」申込とご記入ください

※手話通訳、車椅子用席、同行介助者席が必要な方は、事前にお申しつけください

申込先

NPO法人ピアネット北

F A X : 03-3905-7226

メール : peernet@peernet.or.jp

郵送住所 : 〒114-0032

北区中十条1-4-7 インクリースビル6階

※複数名でお申込みされる場合は、用紙をコピーしてご利用ください。

※先着順の受付となりますので、定員を超えてお申込みされた方にはご連絡をさせていただきます。

ふりがな			
①お名前		②ご所属	
③ご住所	(〒 )		
④電話番号		⑤FAX 番号	

個人情報の利用目的：イベントに関する、連絡、お知らせのみに使用いたします。